

⑬ 日本国特許庁 (JP)
⑭ 公開特許公報 (A)

⑪ 特許出願公開
昭58—141172

⑤ Int. Cl.³
A 63 H 9/00

識別記号 庁内整理番号
6371—2C

④ 公開 昭和58年(1983)8月22日

発明の数 1
審査請求 有

(全 2 頁)

④ 人形等玩具

② 特 願 昭57—23954
② 出 願 昭57(1982)2月17日
② 発 明 者 島田誠
東京都大田区大森本町2丁目31

番21号
① 出 願 人 株式会社コバヤシ
東京都台東区浅草橋3丁目26番
5号
④ 代 理 人 弁理士 杉山泰三

明 細 書

発明の名称 人形等玩具

特許請求の範囲

紫外線を受けた時に変色し紫外線を除いた時に変色前の色に戻る特性を備えた変色剤を混入した合成樹脂成形材料を以て全体を形成するか部品もしくは部分を成形するかしたことを特徴とする人形等玩具。

発明の詳細な説明

本発明は紫外線で変色する新規の人形等玩具を提供することを目的とするものであつて、紫外線を受けた時に変色し紫外線を除いた時に変色前の色に戻る特性を備えた変色剤を混入した

合成樹脂成形材料を以て全体を形成するか部品もしくは部分を成形するかしたことを要旨とするものである。

尚、図示せる実施例は塩化ビニル、可塑剤、安定剤、肌色用着色剤、イーシー化学株式会社製のフォートクロミック(紫外線を受けた際に無色透明からピンクを経て赤茶色になり紫外線を除いた時に変色剤の色に戻る変色剤)およびその他を適宜の重量で混合した合成樹脂成形材料を以て柔軟性を備えた裸の人形本体(1)を成形し、この人形本体(1)にビキニスタイルの水着模倣体(2)(2)'を着替自在に着装したものである。

図に、上記のフォートクロミックは通常は無色透明を呈していて紫外線を受けた時に上記の如く赤茶色に変わるもの若くは黄色を経て青色に

特開昭58-141172(2)

変るもの等の多種類があり、また赤外線のみ又は紫外線より多く赤外線を受けた場合に変色前の色に戻る速度が早くなる性質を享有しており、また本発明は硬質で実施する場合もある。

即ち、上記の実施例は日光を受ける場所に於て遊戯した場合には所謂日焼した肌色の状態を呈する人形となり、また日影もしくは室内に於て遊戯した場合には普通の肌色の状態に戻った人形となるものである。

つまり、本発明による人形等玩具は遊戯場所に於ける紫外線の有無によつて可逆的に変色するものであつて遊戯に於ける興趣に特異性および斬新性があり商品性が高いものである。

図面の簡単な説明

図は本発明人形等玩具の実施例を示すものであつて、第1図は日焼前の状態を示す斜視図、第2図は日焼後の状態を示す斜視図である。

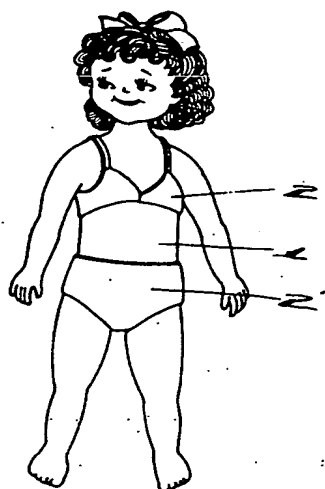
(1)・・・人形本体、(2)(2')・・・水着模範体。

特許出願人 株式会社コパヤレ

代理人 弁護士 杉 山 壽 三



第 1 図



第 2 図

